

テキスタイルをベースにしたホームファッション&生活雑貨の傾向(トレンド)

総体的には大きな変化は見られませんが、そんな中でも多く見られた展示ブースや出展商品に見られた傾向としては「ナチュラル&カントリー」に代表されるテイストであり、素材・色・柄・スタイルを感じ取れました。

テキスタイルではオーガニック・コットンであり、草木染めであり、アースカラーである。一方では伝統的なデザインや技術・製法を継承・・・今蘇るテキスタイル・デザインにも注目されている。

・タオルアイテム:コンテック(株)



・オーガニックコットン:コンテック(株)



・コットン・アースカラー:工房織座



・宮廷画家ルドゥーテ「レ・ローズ」



・スウェーデン「ヨブス工房」



・英国王立園芸協会 (RHS)



頑張っているテキスタイル産地に注目(四国今治)

四国今治はタオル産地、産地取り組みの「JAPAN BRAND」を始め、各企業の技術開発・商品開発・新業態開発・新販路開発等々・・・産地ぐるみ、各企業の活性化・努力が伺える。

例を挙げると、タオル素材による新商品開発＝新マーケット開発(ベビー・ファッションと、タオル素材による新商品開発＝新マーケット開発(ベビーマーケット、ペットマーケット、スポーツマーケット)等、またタオル織機改良による新しいテキスタイルの開発はファッションテキスタイル分野にも提案注目を浴びている。

・タオル素材のベビーファッション&スポーツマフラー・昭和初期の織機(豊田式)を復元・改良し、オリジナルの着尺一列織を完成

